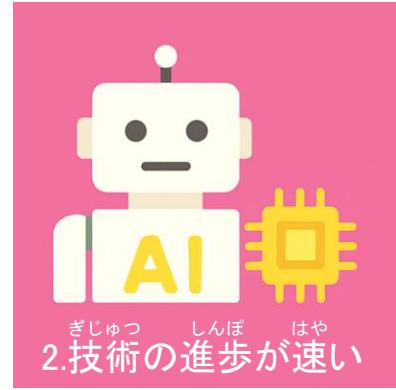
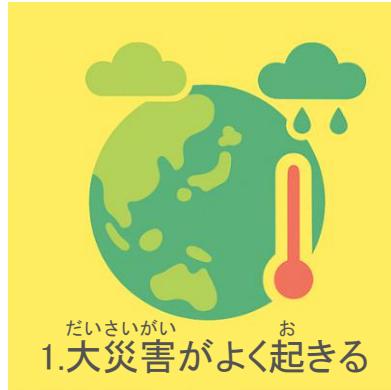




計画って何だろう？

先がなかなか見通せない時代
たとえば…



そんななかで
も持っていると良いもの



どこに向かうべきか 仲間と共有



どう行けば良いか 暗くても安心

それが！

たかやまし みらい けいかく
高山市こども未来計画

だれ
誰のためのもの？

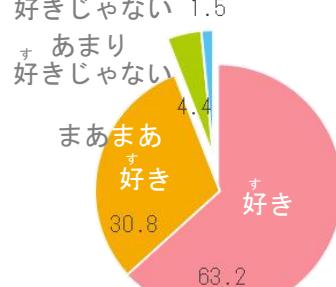


たかやま し
高山市に住んでいる こどもや若者、
わかもの
こそだ ひと
子育てしている人、こどものまわりに
ひと
い おとな ひと
居る大人など、すべての人のためのもの

つく
どう作ったの？

1. こどもにアンケート調査

このまちが好きかどうか



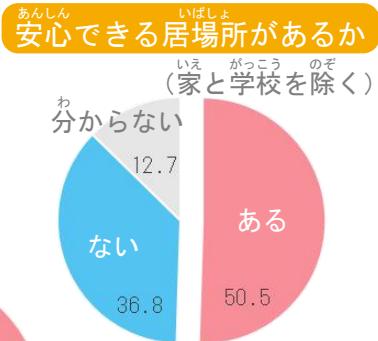
将来 もこのまちに住みたいか

ちょくせつ はなし

2. こどもと直接お話し



ほか たくさん とりくみ
たのしい たくさん うきょう
この他にも、沢山の取り組みをして決定！



れいわ ねんど しない
令和5年度の市内
しょうがく ねんせい たいじょう
すべての 小学5年生
ちゅうがく ねんせい たいじょう
中学2年生を対象

けっか こうかいちゅう
※すべての結果はHPで公開中



めざす 目標(姿)

こどもの
笑顔(幸せ)

しあわ
幸せの輪

ちいき
地域のすべての
ひとの笑顔(幸せ)

かてい
家庭の
笑顔(幸せ)

こどもが笑顔でいられることで
みんなが幸せになれるまち



だい じ 大事にすること 灯り(ライト)

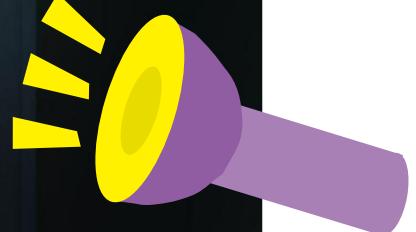
1. 子どもの
けんり まも
権利を守る

2. 子どもの
いけん き
意見を聞く

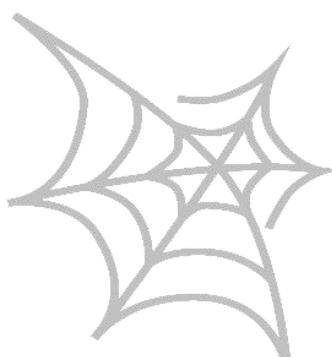
3. 子どもに
いちばん よ
一番良いこと

4. 切れ目なく

5. まち全体で
ぜんたい



とりく すす
すべての取組みを進めるうえで大事にすること





む なに ちず ゴールに向けて何をするか(地図)

めざすこと
(ゴール)



こどもが笑顔でいられることで
みんなが幸せになれるまち

大事なこと
(ライト)



1. こどもの権利を守る
2. こどもの意見を聞く
3. こどもに一番良いこと
4. 切れ目なく
5. まち全体で

そのためのこと
(地図)

①心と体を健康に

あそび場、成長、病気など

②毎日を豊かに

教育、文化、体験など

③誰も取り残さずに

手助け、相談など

ちず



④権利を知らせ、みんなで守る

⑤意見を聞き、みんなで考える

⑥情報を伝え、みんなで取組む

たかやま し
みらい けいかく
高山市こども未来計画



おも
とりく
主な取組み

めざすゴールへと一歩ずつ近づいていくため
計画期間の5年間で進める色々な取組み

こころ からだ けんこう
①心と体を健康に



あそ
遊び場の魅力向上



いばしょ
子どもの居場所の充実

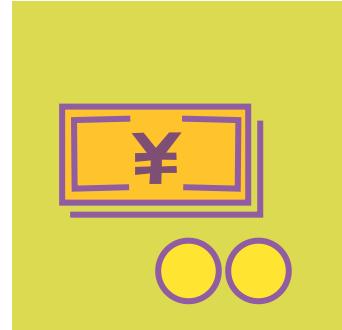


おやこ
親子の健康づくり



あんしん
安心できる医療の確保

まいにち ゆた
②毎日を豊かに



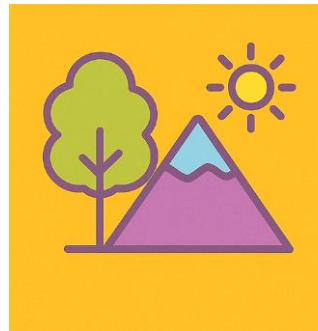
けいざいてき
経済的サポートの充実
や無料化



ほいく
保育サービスの提供



がっこう
学校の整備、学習支援



しぜん
自然体験、スポーツ
などの機会の充実

たかやま し
みらい けいかく
高山市こども未来計画



おも
とりく
主な取組み

だれ
と
のこ
③誰も取り残さずに



なや
悩みごとへの相談支援
そだん しえん



しえん
支援の必要なこどもへ
ひつよう
ていねい
の丁寧なサポート



こどく
孤独や孤立など
こりつ
いろいろ
かだい
ひと
たいおう
色々な課題への対応



がいこく
外国のこどもや家庭
たよう せい
そんちょう
など多様性の尊重

めざす
目標へと一歩ずつ近づいていくため
計画期間の5年間で進める色々な取組み

けんり
し
④権利を知らせ、みんなで守る
まも

がっこう
学校などでの「こども未来計画」の授業
みらい けいかく
じゅぎょう

しみん ぜんたい
市民全体への「こどもの権利」のお知らせ
けんり
し

いcken
き
⑤意見を聞き、みんなで考える
かんが

こども用のオンライン意見箱の設置
いcken ばこ
せつち

こどもがまちづくりに参加する仕組みづくり
さんか
しく

じょうほう
つた
⑥情報 を伝え、みんなで取組む
とりく

じょうほう
はっしん
わかりやすい情報の発信

いろいろ たちば
色々な立場や役割の人との協力による取組み
ひと
きょうりょく
とりく

たいせつ 大切な「子どもの権利」 けんり

世界では

子どもの権利条約 けんりじょうやく

じょうやく 条約とは、国と国との間、国と国際連合の間で結ばれる約束
やくそく 約束した国は、条約の内容に従わなければならぬ
※日本は1994年(平成6年)に約束



4つの原則 (特に大事なルール)

1. 差別されない権利 けんり

すべての子どもは、どんな理由
りゆう でも差別されず権利が守られる
さべつ けんり まも

3. 幸せの権利 けんり

こどものことを決める時は、
とき こどもに最も良いことを
もっと よ 第一に考える
だいいち かんが 第一に考える

2. 生きて成長する権利 けんり

命が守られ、能力を伸ばして
のうりょく 成長できるような支援が受け
せいかう できる
成長する
しえん う ような支援が受けられる
される

4. 意見を言う権利 けんり

こどもが自由に意見を言え、
じゆう い けん い けん い
その意見が大事にされる
い けん だいじ い けん い

ほか きょういく うけ この他にも、教育を受ける権利、休む権利、遊ぶ権利など
けんり やす けんり あそ けんり

けんり 権利とは、みんなが持っている基本的なルール
ひと も たが まも だいじ すべての人が持っているので、お互いに守ることが大事
きほん てき たが まも だいじ

日本では

こども基本法 きほんほう

2023年(令和5年)

ほうりつ 法律とは、国内で誰もが守らなければならないルール
こくない だれ まも

にほん こく けんぽう 日本国憲法や子どもの権利条約をふまえて、国内のすべて
けんり じょうやく のこどもが、ずっと幸せに暮らせる社会をつくるため、
しゃかい ぜんたい しあわ くら しゃかい
社会全体で「こどもに関係する取組み」を進める
かんげい とりく すす



高山では

こども未来計画 みらい けいかく

2025年(令和7年)

けんり じょうやく こどもの権利条約やこども基本法をふまえて、子どもの
けんり だいじ 権利を大事にしながら、子どもの笑顔がまちに暮らす
えがお ひと しあわ く すべての人の幸せにつながるようまち全体で取組む
ぜんたい とりく

みんなの意見を高山市に届ける方法

わたしたちの思いを伝えるには、どうしたら良いの？

こんな人が増えると良いな、こんな暮らしや体験がしたい、
こんなまちになると良いななど、想いや願いを届けるには？

①オンライン意見箱につなげて



学習用タブレットなどを使って
インターネットから提出



こども☆言え～る https://logoform.jp/****

②紙に書いて



ノートやコピー用紙などに書いて
市役所(本庁、各支所)の窓口に提出

③市の職員と直接会って



担任の先生などと相談して、高山市の
職員をみんなの学校やクラスに呼ん
だりして、直接会話(出前授業)

この他、アンケートなど色々な方法で、意見を聞くことがあるよ



高山市こども未来計画(こども用)

令和7年8月作成
高山市こども未来部こども政策課



<https://www.city.takayama.lg.jp>

kodomoseisaku@city.takayama.lg.jp

0577-57-7001